



2023年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月8日

上場会社名 協立電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎

TEL 054-288-8899

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	6,943	7.8	259	6.3	279	0.4	135	22.6
2022年6月期第1四半期	6,441	3.6	276	208.0	280	122.8	175	395.9

(注) 包括利益 2023年6月期第1四半期 128百万円 (55.4%) 2022年6月期第1四半期 288百万円 (241.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	33.79	
2022年6月期第1四半期	43.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	25,632	14,900	55.6
2022年6月期	25,512	14,999	56.2

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 14,251百万円 2022年6月期 14,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		55.00	55.00
2023年6月期					
2023年6月期(予想)		0.00		65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	14.7	1,750	15.8	1,800	12.3	1,200	12.9	298.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期1Q	4,369,200 株	2022年6月期	4,369,200 株
期末自己株式数	2023年6月期1Q	344,994 株	2022年6月期	344,954 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期1Q	4,024,233 株	2022年6月期1Q	4,024,246 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動への制限が緩和されつつあったものの、ウクライナ情勢の長期化、原油高による原材料価格の高騰、長期化する世界的な半導体の供給不足が各国経済に大きな影響を与えており、これに加え急速な円安の進行により多くの不確実性を抱えたまま景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を継続して推し進め、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、ビジネスモデル構築へのブラッシュアップに引き続き尽力して参りました。人手不足が深刻化する環境下での省力化投資を目的としたロボット需要の拡大、さらにはロボットの作業範囲を広げるAIの進展等、引き続き当社グループには強い追い風が吹いております。大手企業の設備投資意欲は底堅く堅調に推移しておりますが、長期化する半導体の供給不足が影響し供給回復が大きく遅れる中、設備投資需要に供給が追い付いていない状況が引き続き継続しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は69億43百万円（前年同四半期比7.8%の増）となり、損益面としましては営業利益が2億59百万円（同6.3%の減）、経常利益が2億79百万円（同0.4%の減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億35百万円（同22.6%の減）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

付加価値の高いインテリジェントFAシステム事業では、長期化する半導体の供給不足が大きく影響しております。その中でもロボット関連事業の拡大、各種検査装置を含む製造業各社の投資意欲の改善が見られ、依然として需要超過の状態が続き足元の受注は堅調に推移いたしました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は21億34百万円（前年同四半期比2.9%の増）、営業利益は1億2百万円（同43.6%の減）となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく安定的な分野であります。当第1四半期連結累計期間においては、顧客の研究開発投資は依然として旺盛であり、加えて多くの製造現場で生産設備への投資も引き続き堅調に回復しております。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は48億円（前年同四半期比10.1%の増）、営業利益は2億17百万円（同41.8%の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計額は256億32百万円で、前連結会計年度末に比べ1億20百万円の増加となりました。これは主として現金及び預金と受取手形、売掛金及び契約資産・電子記録債権を合わせた売上債権が減少した一方、商品及び製品・仕掛品・原材料の棚卸資産と流動資産のその他が増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が107億31百万円で、前連結会計年度末に比べ2億19百万円の増加となりました。これは主として長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が149億円で、前連結会計年度末に比べて99百万円の減少となりました。これは主として配当金の支払い等により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2022年8月8日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,812,788	6,632,126
受取手形、売掛金及び契約資産	6,698,260	6,739,588
電子記録債権	2,457,657	2,012,109
商品及び製品	516,543	792,141
仕掛品	506,292	726,069
原材料	592,638	576,550
その他	119,594	240,567
貸倒引当金	△39,568	△38,843
流動資産合計	17,664,206	17,680,310
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,041,222	4,041,222
その他(純額)	1,286,515	1,313,978
有形固定資産合計	5,327,738	5,355,200
無形固定資産		
投資その他の資産	132,225	125,273
投資有価証券	1,577,524	1,564,062
その他	1,092,869	1,190,071
貸倒引当金	△282,555	△282,605
投資その他の資産合計	2,387,837	2,471,529
固定資産合計	7,847,801	7,952,003
資産合計	25,512,008	25,632,313
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,242,924	5,353,892
電子記録債務	1,511,723	1,403,791
1年内返済予定の長期借入金	1,100,000	800,000
未払法人税等	310,454	126,292
賞与引当金	126,240	318,510
役員賞与引当金	47,350	-
その他	891,975	850,276
流動負債合計	9,230,669	8,852,763
固定負債		
長期借入金	780,000	1,380,000
退職給付に係る負債	435,677	439,062
その他	65,836	60,022
固定負債合計	1,281,513	1,879,084
負債合計	10,512,182	10,731,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,124	1,872,124
利益剰余金	11,246,213	11,160,845
自己株式	△424,862	△424,941
株主資本合計	14,134,915	14,049,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220,056	207,495
退職給付に係る調整累計額	△6,026	△5,550
その他の包括利益累計額合計	214,029	201,944
非支配株主持分	650,880	649,053
純資産合計	14,999,825	14,900,466
負債純資産合計	25,512,008	25,632,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
売上高	6,441,666	6,943,847
売上原価	5,235,601	5,739,033
売上総利益	1,206,065	1,204,813
販売費及び一般管理費	929,439	945,655
営業利益	276,625	259,158
営業外収益		
受取利息	780	591
受取配当金	2,435	3,264
仕入割引	7,368	7,323
為替差益	-	6,083
雑収入	8,636	4,627
営業外収益合計	19,221	21,890
営業外費用		
支払利息	948	1,047
為替差損	418	-
貸倒引当金繰入額	13,000	-
雑損失	1,154	774
営業外費用合計	15,521	1,822
経常利益	280,325	279,226
特別利益		
固定資産売却益	19	136
投資有価証券売却益	66,480	-
特別利益合計	66,500	136
特別損失		
固定資産除却損	73	0
特別損失合計	73	0
税金等調整前四半期純利益	346,752	279,363
法人税等	154,937	136,761
四半期純利益	191,815	142,601
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,236	6,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	175,578	135,965

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	191,815	142,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,799	△14,683
退職給付に係る調整額	491	475
その他の包括利益合計	96,290	△14,208
四半期包括利益	288,105	128,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,976	123,880
非支配株主に係る四半期包括利益	27,129	4,512

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,075,427	4,359,276	6,434,704	6,962	6,441,666
セグメント間の内部売上高又は振替高	217,613	161,709	379,323	18,563	397,886
計	2,293,040	4,520,986	6,814,027	25,525	6,839,553
セグメント利益	181,383	153,405	334,788	21,757	356,546

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	334,788
「その他」の区分の利益	21,757
全社費用(注)	△79,920
四半期連結損益計算書の営業利益	276,625

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,134,633	4,800,489	6,935,123	8,724	6,943,847
セグメント間の内部売上高又は振替高	166,026	162,617	328,644	18,695	347,339
計	2,300,659	4,963,107	7,263,767	27,419	7,291,186
セグメント利益	102,339	217,546	319,885	23,299	343,184

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	319,885
「その他」の区分の利益	23,299
全社費用(注)	△84,026
四半期連結損益計算書の営業利益	259,158

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。